



2023年10月

児童発達支援事業所「ころころ」

TEL: 053-424-6262

FAX: 053-424-6263

<https://minnanomori.jp>

Email: korokoro_mori@carrot.ocn.ne.jp

『じぶん』を知る～安心して思いを出す～

9月より新しく入ったお友だちに、近づいて話しかけたり触りたかったりと興味津々のころころのみんな。初日からここにこ笑顔でお友だちのことをよく見て、給食も午睡も出来ていました。そして何度目かのある日、給食前から泣き続けて止まらなくなりました。食べることもできずに寝てしまって、起きてもまた泣き続けていました。今日は外でたくさん動いて、前よりもよく笑って楽しそうに遊んでいたのにどうしたのでしょうか。ころころに帰ってきて、疲れからか自分でもどうしたらいいのかわからなくなったのかもしれませんが。そんな時に安全基地であるお母さんが傍にいない、「お母さんに何とかしてもらいたい、甘えたい」という気持ちを泣いて出していたのだと気がつきました。自分の気持ちが分かって泣くことで伝えていたのだと、迎えにいらしたお母さんにもお話をし、離れることでお子さんが自分の気持ちを知る事ができた事を一緒に感動しました。

～自分はどうだと言えること～

ころころに来て「～がしたい」「～だして～」と自分のやりたいことを伝えられるお友だちもいます。好きな事やりたい事ができることで気持ちが落ち着いて心が満たされます。思いを聞いてもらえた経験は相手の思いを聞けるようになる事、自分の気持ちに折り合いを付けられるようになる事へと繋がります。好きな事を見つけていく事は自分を知ることです。何が好きなのか私たちも一緒に楽しみながら見つけていきたいと思えます。

～表現すること～

頭の中のイメージを思いのままに描くことが出来るお友だちがいます。納得いくまで何枚も描き続ける集中力に驚かされます。より鮮明に緻密に進化していき、豊かに広がっていく世界に彼らの想像力の素晴らしさを感じ、絵で自分を表現しているのだと感じられます。大好きな動物を粘土やブロックでリアルに創り出す達人のお友だちは手先がとても器用になり、集中力がついてたくさん褒めてもらえる経験ができています。

～少人数の中で～

併行通園のお友だちにとって、ころころは、安心して好きな遊びに取り組みたり、認められる経験を通して自分のできる事は何かを知り、自信をつけていって欲しいと願っています。

「じぶん」は何が好きで、これは嫌だ、こう思う、と言える場があり、聞いてもらえる実体験ができ、自分で選択して決めていくことができ、できなくても周りに頼ったり繋がっていける力をつけていけることを大切にしていきたいと思えます。

ワックスがけ、窓ふき、外壁の清掃
をありがとうございました。綺麗に
なったころころで気持ちよく楽し
く過ごせます。



あいあいのお知らせ

10月14日(土) 9:30～

『親子でオリエンテーリング』

<内容>須賀神社まで散歩して、チェックポイントをまわる。

<持ち物>帽子・水筒

